

青春期の入り口

校長 吉岡 信裕

朝の気温が10℃前後を記録し、今年一番の冷え込みというニュースが伝わるようになりました。10月は年度始めの4月からすると6ヶ月、年間の折り返し地点となります。あと6ヶ月をどう考えるのか、まだある、あと半分しかない・・・考え方は様々でしょうが、ここで自分を振り返ってみて4月に立てた目標は達成できるのか、見直しをしてほしいと思います。



さて、今年の高校の体育祭は雨でしたが、なんとか3年生の種目だけは実施しようとプログラムに工夫がなされ、各校一番目に繰り上げられたのがフォークダンスでした。鹿児島南高校も小雨で水たまりのグラウンドでしたが、手に手を取る3年生男女ペアの笑顔が印象的でした。元高等学校の校長先生は最後の体育祭の思い出を新聞のコラム欄に寄せられ、「赤とんぼフォークダンスの指に来て」とその特別な思いを俳句で締めくくっていらっしやいました。高校3年生は体育祭の日を境に、進学や就職という自分の目標に向けてまた一所懸命取り組んでいくようです。

中学生は体や心の仕組みの上で、大人の体になりながら大人と認められず、大人でも子供でもない中間地帯のようなところを、悩みながら歩いていく時期にさしかかっています。小学校時代の心身共に安定した時期は通り過ぎますし、高校3年生のような大人びたところも見られません。不安とともに、成功と失敗とを繰り返しながら人間関係を学び、周りから信頼される存在へと大きな飛躍をしていく前段階の時期を迎えていると言われています。この体と心の仕組みに動かされて、自分で自分がコントロールできない、つい反抗してしまっはそれを悔やむ、人と比べては自分に自信を失う、そういう思いにかられ、不安で辛い日々を過ごすことも多いのです。

しかし、それは人間が大きく成長する上で避けて通れない、そして二度と帰らない大切な時期と言われます。生まれてから多くのことを体験してきましたが、今ようやくたどり着いたのが心身共に不安定な青春期の入り口ということです。

この青春期と真剣に取り組んだ後に初めて、優しさや自信が身に付き、周りから信頼される大人になれるようです。自分に正直であればこそ悩む、しかし、投げ出さない。そのエネルギーを何かに・・・自分を強くすることに、自分を成長させることにぶつけてみる・・・そのような姿が大切ではないでしょうか。

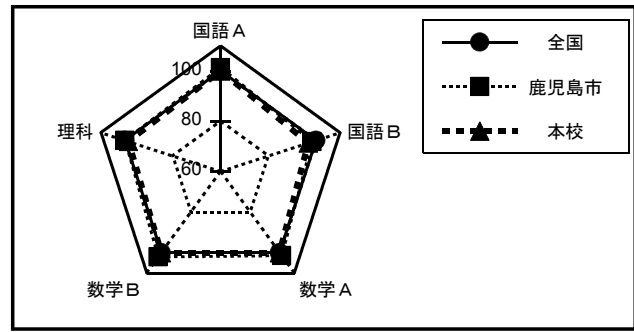
第72回体育大会

9月23日(日) 晴天の中、第72回体育大会を実施しました。生徒たちは、この日を迎えるまでの間、授業や朝・放課後の時間を使って学年種目の練習に取り組んだり、全体練習に取り組んだりしました。今年の体育大会は、「平成」最後の体育大会であり、「新たなる伝説へ 飾ろう 栄光のファイナル」というスローガンのもと、開催しました。また、これまでの練習では、保健体育部長の〇〇〇〇君と副部長の〇〇〇〇さんが、全校生徒に練習内容を伝えたり、動きの指示を出したりするなど取り組んでくれました。生徒主体の体育大会を目標に、大いに盛り上がった体育大会となりました。また、応援団も団長がリーダーシップを十分に発揮し、団員をまとめ、団が一丸となって応援に取り組んでいました。体育大会当日、生徒たちに温かい声援をしていただき、ありがとうございました。



全国学力学習状況調査結果

4月に3年生を対象として実施された「全国学力学習状況調査(国語A・B・数学A・B、理科)」の結果をお知らせします。右のレーダーチャートは、全国(●)の平均を100としたときの鹿児島市(■)並びに本校(▲)の平均が示してあります。このグラフを見ていただくと、本校は全教科、全国とほぼ同じ平均でした。数学Bが、全国の平均よりやや高い平均でした。今回の調査結果を踏まえて、今後、それぞれの教科では以下の取組を行い、学力向上に努めて参ります。



- 〈国語〉
 グラフや資料を通して、情報をとらえる習慣を付けさせたり、本文の内容を引用する答え方ではなく、自分の表現で考えをまとめさせたりする機会を増やします。また、字数制限の中で文章をまとめる構成力を見につけさせるため、字数制限の条件で記述させる機会を授業の中に取り入れます。
- 〈数学〉
 数学的用語の意味、計算処理の仕方等は、授業の中で用語を意図的に使用したり、計算練習をさせたりしながら定着を図ります。また、授業の中で、ペア活動やグループ活動を位置づけ、数学的用語を用いて、考えを表現する場を設けて授業を進めます。
- 〈理科〉
 基本問題の正答率が高くなった要因は、週末課題等で基本的な内容についての復習を行っていたことによるものと思われます。今後も週末課題で、全分野の基本的な内容についての復習に取り組ませながら、発展的な問題にも取り組ませ、学力を高めていきます。

| 11月行事予定 | | |
|---------|---|---|
| 日 | 曜 | |
| 1 | 木 | かごしまの教育県民週間(学校参観日～7日)、林-カ-あいさつ運動 市中学校英語スキット・スピーチコンテスト、文化祭取組 |
| 2 | 金 | 第72回文化祭、PTA選挙管理委員会① |
| 3 | 土 | 県中学生新人バドミントン大会 |
| 5 | 月 | 後期時間割スタート |
| 6 | 火 | 1年読み聞かせ、3年実力テスト |
| 7 | 水 | 定時退校日、2年読み聞かせ、心の教育の日(道徳研究授業) |
| 9 | 金 | 期末テスト前部活動停止(～15日)、市中学校音楽会(1-1出場) |
| 10 | 土 | 土曜授業 |
| 12 | 月 | 冬服完全更衣 生徒会引継集会・任命式 |
| 13 | 火 | 生徒会学年専門部会(部長決定) |
| 14 | 水 | 期末テスト(～16日)、保健講話(3年)、進路判定会 |
| 19 | 月 | PTA執行部会 |
| 20 | 火 | 芸術鑑賞教室 |
| 21 | 水 | 3年三者相談(～12月5日)、1・2年教育相談週間(～12月7日) |
| 22 | 木 | PTA常任委員会、PTA選挙管理委員会②、給食試食会 PTA保体部会、学校保健委員会 |
| 29 | 木 | 生徒会専門部会 |

生徒会立会演説会

いよいよ3年生から2年生にバトンタッチされる生徒会。その生徒会活動の最初の取組として、10月9日(火)、生徒会立会演説会が行われました。2年生の各クラスから全13名の生徒が自主立候補し、選挙ポスターの掲示、給食時間での放送による演説を行い、当日を迎えました。立会演説会では、それぞれの立候補者が「これからの谷山中への思い」「伝統の継承とこれから取り組みたいこと」など思いや考えを全校生徒に訴えていました。どの生徒にも、「生徒会長」を任せられる資質や能力があると思えるほどの素晴らしい演説内容でした。



投票の結果、生徒会長に〇〇〇〇さんに決まりました。今後は、新生徒会の組織づくりに取り組んでいくこととなります。新生徒会役員のこれからの活躍に期待します。

保健教室～こころと体～

10月12日(金)、「生まれてきてありがとう」の言葉で始まった2年生保健教室。テーマは「こころと体の主人公になろう」であり、講師を〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さんが務めてくださいました。今回の保健教室に、家庭教育学級生26名の方も参加され、生徒と保護者がとともに「命」について学ぶ機会になりました。



講演では、「命の誕生」「男女の体の違い」「他の人を思いやり、大切にすること」など、人としての生き方に関わる貴重なお話を聞くことができました。また、代表男子生徒による妊婦体験を通して、妊婦である女性の大変さを体感してもらった場面もありました。

